

平成 14 年 2 月 8 日

拠点大学交流による派遣研究者 研究報告書（別紙）

熊本県立大学・講師
辻原 万規彦

6. 所期の目的の遂行状況及び成果

2月3日（日）

福岡 11:30 MH083 17:00 Kuala Lumpur
Kuala Lumpur 19:00 MH1164 19:45 Penang

< George Town 泊 >

2月4日（月）

- 1) 日本学術振興会海外特別研究員として Science University of Malaysia に滞在中の広島大学・助手 宇高 雄志先生とペナンのショップハウスの現況や今後の研究方針などに関する意見交換を行った。
- 2) Heritage Consultancy Sdn. Bhd.を訪問し、ショップハウス内部の温熱環境に関する調査への協力依頼を行った。
- 3) Penang Heritage Trust を訪問し、ショップハウス内部の温熱環境に関する調査に関する下見を行った。
- 4) Science University of Malaysia を訪問し、School of Housing, Building & Planning の Dr. Sharifah Fairuz Syed Fadzil 並びに Dr. Zaidi Shah Bin Abdullah とショップハウス内部の温熱環境に関する意見交換と調査への協力依頼を行った。
- 5) ペナン日本人会を訪問し、バンガローハウス内部の温熱環境に関する調査に関する下見を行った。

< George Town 泊 >

2月5日（火）

- 1) Science University of Malaysia を訪問し、School of Housing, Building & Planning の Dr. Abdul Malik Abdul Rahma とショップハウス内部の温熱環境に関する意見交換と調査への協力依頼を行った。
- 2) George Town におけるショップハウスの現況を、クーラーの普及状況を中心に視察し、また文献資料などを収集した。

< George Town 泊 >

2月6日(水)

- 1) Science University of Malaysia を訪問し, School of Housing, Building & Planning の Dr. Abdul Malik Abdul Rahma と, 再度, ショップハウス及びエコハウス内部の温熱環境に関する意見交換と調査への協力依頼を行った。
- 2) 日本学術振興会海外特別研究員として Science University of Malaysia に滞在中の広島大学・助手 宇高 雄志先生と今後の研究方針などに関する意見交換を再度行った。

Penang 20:50 MH1173 21:50 Kuala Lumpur

2月7日(木)

Kuala Lumpur 01:00 MH082 08:00 福岡